

# 平成28年度PTA指導者人権教育研修会

- ・日 時：平成28年7月13日13時～16時
- ・場 所：グリーンヒルズ津山リージョンセンター
- ・参加人数：180名



ぱっちり！モグモグ生活リズム向上  
マスコットキャラクター

## 行政説明

岡山県教育庁人権教育課  
指導主事（主幹） 守安 孝之

### ★いじめ問題対策の5つの重点（PTA関連の2点を紹介）

- ・就学前に子育て研修を全ての保護者対象に実施
- ・児童生徒への情報モラル指導や保護者への啓発を全ての学校で実施

### ★「障害者差別解消法」平成28年4月1日施行

- ・「不当な差別的扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」がポイント。合理的配慮とは、障害のある人から何らかの配慮を求める意思の表明があった場合には負担になりすぎない範囲で配慮を行うということ。



行政説明の様子

## 啓発映画視聴

### 「秋桜の咲く日」



人権が尊重される社会とはそれぞれの「違い」を認め合い、活かすことのできる社会。この作品は、「目に見えにくい違い」の一つである発達障害のある人の生きづらさや痛みを伝えるとともに「ともに生きることの喜び」を伝えるための教材として制作されています。

※人権啓発ビデオ及びDVD作品は、岡山県生涯学習センターで貸し出しを行っています。ぜひご利用ください。  
【貸出無料、宅配便等の送料は利用者負担（貸出時は送料着払）】

## 講演

### 「ママの足は車イス」著者 又野 亜希子 氏

#### ・合理的配慮は、人によって違う

障害は、見てわかる範囲のものだけではない。また、同じ障害でも人によって配慮を要する内容は異なる。しっかりコミュニケーションをとって、その人が求める手助けや配慮をすることが大切。

#### ・共に生きる社会に！

障害のある人についてもっと知って欲しい。健常者の意識を高めていくことだけでなく、障害者も社会に出て行くことが必要。そうすることで交流の場が増え、共生社会につながっていく。



又野氏の講演を熱心に聞く参加者

## 参加者の感想

- ・映画は短い時間でしたが、障害について理解しやすかったです。研修でも活用したいです。
- ・とても重い障害がありながらも、笑顔で話される又野さんの姿が印象的で心に残りました。
- ・今回の講演で障害者の方がどのような思いで生活しているのか、わかったような気がします。
- ・人間として謙虚さを忘れず、生きていきたいと感じました。